



新導入、大型霊柩車「絆号」
後部(お棺の周り)に6名様が乗車でき、室内の装飾、
広い空間も、皆様から好評を得ています。

提ン一期と祭
供グ想に想でく
しーいどいはま
てサ出ラ出、も
いークイの大と
まビルブ地切県
すスーすへな民
。をジる最方葬

うしいす火通
とて出が葬常こ
い火の、場式の
う葬場そへ場サ
も場所の向をー
のへを前か出ビ
。向経にい棺ス
か由想ましは

新提案、絆号で「想い出クルージング」

想い出の場所へ最期にドライブ

ふれあい通信

2015
1月号

発行所
くまもと県民葬祭
住所
熊本市東区東京塚町
電話番号
096-386-1059
発行責任者
取締役相談役 森輝和
くまもと県民葬祭

額なはセフでも円約あ阿格間る熊場そのそスとー
はり距設くま、対その1そ蘇は約ル本有にこ場のー有標
税ま離定だで詳応の設2望五11新明向を所他の阿明準
抜すで。価さお細で他定0の岳万0ト港海か経がに二蘇海コ
す標格。いスま場す、経1千分所経1ましれ想を岳ース
。記が合タす所。2由ス円、要由スす火ばい設コスで
金異わッので万では。価時すは。葬、出定ーは

口年場を儀年まのプてを
バ。を築会、す年へも迎
ス昨開き社出。と進新え
と年設、と張創考むた、
霊はし自し専業えべな会
柩マ更社て門かてくス社
車イにの基のらお最テと
をク五斎盤葬五り初ッし



本年もどうぞ宜しくお願いします
～くまもと県民葬祭代表 森翼～
も月すしら物協理様とこまとをの十お
十に昨。あ感と力解方えれしが迎おー陰当
周当年げ謝心の、のにもたでる正回様社
年社十ま申か賜ごご皆ひ。きこ月目でも

申程はいしス会らとてに図サ購
し、倍までタ社よ十思の次れ！入
あ宜旧す参ッとり年っ基のまじし
げしの。りフな親後て盤十しス、
まくご皆た一るし、いが年たのよ
すお愛様い同たま皆ま整へ。充り
。願顧方と努めれ様すっ向同実一
いののに思力にるか。たけ時が層

感選な▼8そただ▼早形しかこ与の▼と題果の
じ挙い低%の。つにくでま選れ党確小対がで二衆
たと。投の結二たつ終連う挙での立選峙存あの議
有い議票議果人前目結携。では自を挙す存議院
権う員率席自に回はすし今は国民目区るすた。席選
者側のはを民一を投るま回政会党指比政。を挙
は面議有獲は人も票事し野権のにし例党とこ獲は、
多は員権得、が下率こた党選緊対導代が思の得、予
かなに者す4棄回のそがは択張し入表存う。結し、想
つかよのる8権り低大小候の感野さ選在。果、想
たつるせ結%と5さ切異補道が党れ挙しーを大通
よた議い果のい2だでを者が薄はたはなつ受勝り
うの員ばと得う%。は捨調閉れバ制二い目け利与
にかのかな票こに過なて整ざるラ度大こは二と党
思。たりつ率と終去いーとさばバだ政と、ついが
うそめでたでだわ最か刻いれかうが。党だ。与のう三
。うのは。7。っ低。もうてり。制。党問結分

春夏秋冬

第84話

今月号の注目紙面
2014年、この一年の出来事
～ニューストップ10～【2～3面】
につぼん演歌の夢祭り
鑑賞ツアーのご案内【4面】
今月は新春特別紙面となっています

つどう、語らう、心がかよう お葬式

ファミリースペース東京塚

FAMILY SPACE HIYASHI KYOZUKA

0077-78-1059

ホームページ くまもと県民葬祭 検索

www.0077-78-1059.com

全国最前につぼん演歌の

鑑賞ツアー

悠々倶楽部
by Kenmin sousai

VS

コラボ企画

今年もやります、2月28日(土) 出発

ゆったり快適、劇場席

マリメッセ福岡

A席入場券

第二部(8,640円相当)

大型バスで快適

S席をご希望の場合、2,160円
S S席をご希望の場合、4,320円
が、それぞれ追加となります。
S S席はアリーナ席でパイプいすとなります。

写真はイメージです。
(バス車内で配布します)

往復の交通費
定員:90名(先着順)

参加費 11,000円

(第二部A席チケットを含む)

交通センター(おてもやん前) 13:30 発

ファミリースペース東京塚 13:50 発

(利用予定バス会社:九州産交バス 企画実施:JTB九州熊本支店 お問い合わせ:悠々倶楽部)

もしもの時の安心の備え

生前預託

皆様からお預りする預託金を、肥後銀行の専用通帳で個人毎にお預かりします
会社とは別会計だから安全です

メリット

口座凍結の心配がありません
会社にもしものことがあっても
予約金は安心です

安全 安心 確実

私にもしものことがあった時、家族に負担をかけたくない
死んだら口座が凍結されると聞くけど
現金を家に保管するのも心配

互助会の積み立てをしてても、会社がつぶれたらどうなるの？
おじいちゃんが死んで、私が一人残されたら誰に頼めばよいのか...

2014年、この一年の出来事 ～ニューストッブ 10～

くまもと県民葬祭・悠々倶楽部



1 大型霊柩車「絆号」を購入

9月9日、新型霊柩車「絆号」を新たに導入しました。絆号はワンボックスタイプで、後部に6名が乗車できるのが最大の特徴。故人様に寄り添うように、お棺を囲むようにご乗車いただけます。家族やご友人らでお送りする家族葬が増加する傾向にある中、まさに時代に適した車両です。絆号の導入で、思い出クルージング(1面参照)や、環骨送迎など新たなサービスも充実しました。



2 東日本大震災追悼祭壇を設置

大震災の発災から3年、3月9日から11日の3日間、ファミリースペース東京塚内に犠牲者の方を偲ぶ追悼祭壇を設置しました。祭壇の設置は震災後初めてでしたが、被災地から熊本へ避難して来られている方や、熊本に在住の方など多くの方に手を合わせる場が提供できました。



3 東北ツアーを催行

9月9日から11日の3日間、岩手・宮城両県を訪ねる旅を催行しました。旅行の目的は、東北の観光と同時に「お金を使って被災地を支援する」というもの。行程2日目に気仙沼や陸前高田など被災地の視察も行い、充実した旅となりました。



4 10周年イベントを開催

10月8日、くまもと県民葬祭創立10周年を記念しホテル熊本テルサにて「知って良かった終活講座」を開催しました。イベントには当初の定員を大幅に上回る約150名が参加、基調講演やパネルディスカッションなどを行いました。



5 5周年イベントを開催

8月9日、ファミリースペース東京塚のオープン5周年を記念し、同地で講演会を開催しました。講演は午前午後の2回、当日は延60名程が参加され、テーマは「葬儀費用のかかり方」についてお話しさせていただきました。



6 マイクロバスを購入

1月18日、自社マイクロバスを導入いたしました。乗車定員は29名で、自然葬の里見学ツアーや悠々倶楽部のバスツアー、火葬場送迎など幅広く活躍しています。自社車両の導入で旅行企画では、これまでよりリーズナブルな価格が実現できました。



7 さわやか大学院で講演

11月28日、県の外郭団体であるさわやか長寿財団が主催する「さわやか大学」大学院で、弊社相談役が業界で初めて講師を務めました。受講生は約120名、演題は「終わりを決めて生き生き暮らす」、政府統計データも交えお話しさせていただきました。



8 新・家族葬プラン発表

ファミリースペースのオープン5周年を記念し、8月新たに「ありがとう、お母あさん」プランを新設いたしました。当プランは棺や骨壺、仏衣、布団、位牌など全てに桜がデザインされ、祭壇も当プラン専用のハート形の祭壇を新たにデザインしました。



9 自然葬の里合同慰霊祭

9月12日、自然葬の里埋蔵者の合同慰霊祭を同墓地を管理する清水寺で開催しました。慰霊祭は、同寺の他6ヶ寺の僧侶が祭式を務め、埋葬者の親族や地元の方など約30名が参列して行われました。合同慰霊祭は、今後も年に一度行う予定です。

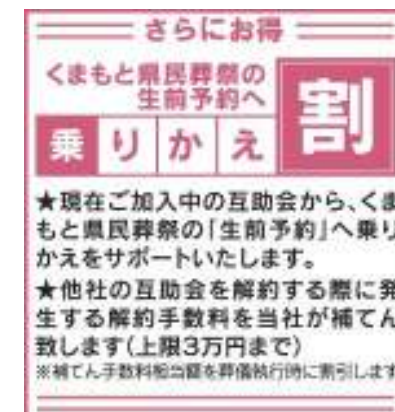


10 通夜メニューに刺身盛りを追加

仏式のお葬式では、これまで生物はタブーとされてきましたが、お客様のご要望を受けお刺身盛りをチョイスできるようにしました。故人様はおさしみがお好きだった、美味しいものを食べたいというお客様に好評をいただくメニューとなりました。



今回は3月21日に開催です



【2014年メディア掲載】

- 3月9日 熊本日日新聞に当社取材記事が掲載されました
- 3月10日 熊本県民テレビのニュースで当社イベントが放送されました
- 3月11日 熊本放送のニュースで当社イベントが放送されました
- 3月11日 朝日新聞に当社取材記事が掲載されました
- くまもと経済ホームページで当社の取り組みが掲載されました
- 10月9日 毎日新聞に当社イベントが掲載されました